令和６年度

学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項

（大学入学共通テストを課す）

工　学　部

国立大学法人
九州工業大学

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は，速やかに本学ホームページにてお知らせします。

※入試に関する重要なお知らせ

https://www.kyutech.ac.jp/examination/

学校推薦型選抜Ⅱ出願から入学手続までの流れ

選抜区分・選考方法・出願資格・出願期間・日程等を確認する

↓

提出書類を確認・準備する

英語資格・検定試験のスコアを利用される方は早めに証明書を準備してください。

↓

インターネット出願サイトから出願情報を登録する

インターネット出願登録開始日時：令和６年１月９日（火）９時～

↓

入学検定料を支払う

入学検定料のお支払い前に登録情報に誤りがないかよくご確認ください。
支払いにはクレジットカード，コンビニ，銀行 ATM（ペイジー），ネットバンキングが利用できます。

↓

提出書類を郵送または持参する

提出期限：令和６年１月２２日（月）１７時【必着】

↓

受験票を印刷する

受験票公開日時：令和６年１月２６日（金）１７時～

↓

合格発表を確認する

合格発表：令和６年２月１３日（火）１０時～

↓ 合格者

入学手続を行う

入学手続：令和６年２月１９日（月）１６時３０分【必着】

目　　次

九州工業大学のアドミッションポリシー …… 1
　１．募集人員 …… 2
　２．出願資格 …… 2
　３．選考方法等 …… 3
　４．英語資格・検定試験の利用 …… 4
　５．出願手続及び出願期間等 …… 6
　６．出願上の注意事項 …… ２５
　７．障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談 …… ２６
　８．一般選抜への出願 …… ２７
　９．学校推薦型選抜Ⅰまたは総合型選抜Ⅱへ出願していた場合の出願 …… ２７
１０．志願状況 …… ２７
１１．受験票 …… ２８
１２．合格発表 …… ２９
１３．入学手続 …… ２９
１４．入学手続時の納付金 …… ３０
　　◆高等教育の修学支援制度 …… ３１
　　◆奨学金制度 …… ３１
１５．推薦入学の辞退 …… ３１
１６．入学試験成績等の開示 …… ３２
１７．個人情報の取扱い …… ３２
１８．入学試験に関する問い合わせ先 …… ３３
１９．安全保障輸出管理 …… ３３
２０．ノートパソコンの必携 …… ３３
２１．入学後の住居 …… ３４
２２．キャンパス全面禁煙 …… ３４
２３．工学部のアドミッションポリシー …… ３５

◆過去の学校推薦型選抜Ⅱ実施状況 …… ３７
◆九州工業大学の所在地
　工学部（戸畑キャンパス） …… ３９

九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

建学の精神：技術に堪能（かんのう）なる士君子

今をさかのぼること１１０余年，明治４２年（１９０９年）に，北九州・戸畑の地（現在の北九州市戸畑区）に九州工業大学の前身である私立明治専門学校が開校しました。戸畑からほど近い八幡の地には明治３４年（１９０１年）に官営八幡製鉄所が設置され，日本の近代化を殖産興業から支えた重要な産業拠点となりました。八幡製鉄所を含む北部九州を中心に現存する歴史的な産業建造物群は２０１５年に「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録され，その歴史的価値を世界に認められたことは記憶に新しいところです。

これらの産業施設に魂を込めるべく，日本における技術者（エンジニア）の養成を旗印として，当時の高等教育の巨人，山川健次郎博士を初代総裁として招き，安川敬一郎および松本健次郎の巨額の寄付のもと設立されたのが明治専門学校です。このときに示されたのが「技術に堪能なる士君子」の養成，すなわち技術に精通するとともに，道義心のある人格者を養成することを目的に，単に学問・技術を授けるのではなく，人間形成にも重点を置いた教育を行うという，建学の精神です。本学はその設置形態を私立から官立，そして国立大学へと変えつつも，この建学の精神を脈々と受け継ぎ，明治，大正，昭和，平成を経て，令和の現在に至るまで，日本の近代化，工業化，産業の発展に貢献する，７万人を超える優れた技術者を輩出し続けてきました。

また，昭和６１年（１９８６年）には，情報通信革命が始まる中，日本の情報通信技術を支える技術者を輩出するために，福岡県飯塚市に情報工学部を設置しました。平成１２年（２０００年）には，生命(バイオ)のもつ特性を工学的に活用し２１世紀を支える技術を創出する技術者を輩出するため，北九州市若松区の学研都市内に生命体工学研究科を設置しました。

九州工業大学は，Society5.0 を目指して急速に社会が進展する中で，工学・情報工学・生命体工学の各分野で新たな知識と技術を生み出し続ける研究力を背景としながら，常に日本の産業を支え，世界で活躍できる技術者を育てる学びの場を提供し続けています。そして多くの卒業生が企業の中核技術者や経営者として社会を支え，未来を切り拓いています。

九州工業大学は,「技術に堪能なる士君子」の養成という建学の精神のもと，幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念としています。この理念に則り,「ものづくり」と「情報」における新しい技術と科学の発展のため，深い専門性と幅広い知識・教養，多様な人々と協働するために必要なコミュニケ―ション力および技術者として必要な倫理観を備えた人材を育成し，グローバル社会で活躍できる優れた技術者（グローバルエンジニア）としての能力を発展・向上させることを使命としています。

そこで，本学が入学者に期待することは以下のとおりです。

(1)理工学分野の学修において基盤となる，数学，理科（物理，化学，生物等），情報などの理数系教科・科目に高い学力を持ち，各高等学校等が定める教育課程に従い全ての教科・科目の基礎学力を持っていること。

(2)理工系人材として成長する強い意志と,「社会をより良くする何かを残したい，社会の問題を解決したい」という夢をもち続け，自らそのために行動できること。

(3)国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や,様々な文化を理解し受容することに前向きであること。

(4)自律的な学びから広い視野を持ち，多様な人々と協働することを通して，創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解していること。

本学は，入学者の選抜にあたり，多様な選抜方法で，(1)～(4)の素養や能力を多面的・総合的に評価します。いずれの選抜方法においても，調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。加えて，一般選抜では，大学入学共通テスト，個別学力検査により，問題解決力を問うため，その基盤となる主に(1)の基礎学力と理数系の思考力・判断力・表現力等を評価します。一方，特別選抜では，本学での学修に対応できる基礎学力を問うとともに，技術者としての適性や主体性，多様な人々と協働する姿勢なども考慮し，(2)，(3)，(4)についても多面的に資質や能力を評価します。

１．募集人員

学 部	類	募集人員
工学部	工学１類	４名
	工学２類	６名
	工学３類	４名
	工学４類	４名
	工学５類	３名
	合　　計	２１名

（注１）学校推薦型選抜Ⅱの合格者数が募集人員に満たない場合は，その不足した人員を学校推薦型選抜Ⅱ以降に実施する他の選抜の合格者で補充します。

（注２）入学後，１年生は学部・類に所属して共通教育を受け，その後，２年生進級時に学科への所属となります。各類から２年生進級時に所属できる学科は，下表のとおりです。なお，学科への所属は，本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。
　また，各学科に産業界（社会）が求める人材に対応するコースを設定し，１年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。
　各学科及びコースの詳細については，本学ホームページに掲載中の「大学案内」（https://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html）を参照してください。

※広報誌一覧

類（全選抜区分の募集人員）【専門分野】	１年生	学科（定員）※２年生進級時に所属決定	コース
工学１類　（ 80名）【土木,建築学】	共通教育	建設社会工学科　（ 80名）	建築学コース／国土デザインコース
工学２類　（165名）【機械,制御,宇宙】		機械知能工学科　（136名）	知能制御工学コース／機械工学コース
		宇宙システム工学科（ 55名）	機械宇宙システム工学コース※ ／電気宇宙システム工学コース※
工学３類　（144名）【電気,電子,通信,情報,宇宙】		電気電子工学科　（126名）	電気エネルギー工学コース／電子システム工学コース
工学４類　（ 74名）【応用化学】		応用化学科　（ 74名）	応用化学コース
工学５類　（ 68名）【マテリアル,金属,環境,宇宙】		マテリアル工学科　（ 60名）	マテリアル工学コース

※　機械宇宙システム工学コースは工学２類及び工学５類から，電気宇宙システム工学コースは工学３類及び工学５類から進級できます。

２．出願資格

学部	出願資格
工　学　部	次の（１）～（４）に該当し，合格した場合，入学することを確約できる者 （１）高等学校（特別支援学校の高等部を含む。），中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業した者及び令和６年３月卒業（修了）見込みの者 （２）出身学校長が次のいずれか１つに該当するものと認め，責任を持って推薦する者 （ア）　数学，理科が特に優秀である者 （イ）　調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が３．８以上の者 （３）本学が指定する令和６年度大学入学共通テストの全教科・科目を受験した者 （４）数学Ⅲ（理数科にあっては，理数数学Ⅱ）を履修している者

３．選考方法等

（１）選考方法

大学入学共通テストの成績，主体性等評価及び調査書に基づいて総合的に合否を判定します。

（２）配点，内容，採点・評価方法等及び合否判定基準

配点，内容，採点・評価方法等

（１）評価項目及び配点（合計 1,050 点満点）

①大学入学共通テストの指定教科・科目及び配点（900 点）（５教科７科目）

類	教科	科目	配点
全類	国語	国語	２００
	地歴・公民	世界史Ｂ，日本史Ｂ，地理Ｂ 「倫理，政治・経済」 } から１科目	１００
	数学	「数学Ⅰ・数学Ａ」と「数学Ⅱ・数学Ｂ」	２００
	理科	物理と化学	２００
	外国語	英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から１科目	２００

※　「国語」の配点内訳は，近代以降の文章 140 点，古文 30 点，漢文 30 点とします。

※　「地歴・公民」において２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を用います。なお，第１解答科目が本学の指定した科目でない場合は，出願できません。

※　外国語の「英語」には「リスニング」を含みます。大学入学共通テストの受験上の配慮以外の理由により，リスニングを受験しなかった者は出願できません。

「英語」の配点内訳はリーディング 100 点，リスニング 100 点とします。ただし，大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングを免除されて受験しなかった者については，リーディングの得点のみを利用（200 点満点として換算）します。

②主体性等評価及び調査書の配点（150 点）

類	評価項目	配点
全類	主体性等評価	５０
	調査書	１００

※　「主体性等評価」では，高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関して志願者本人が記入する「主体性等申告書」（出願時に提出）に基づき，主体性等を評価します。

なお，主体性等申告書の記入に際しては，下記の学校推薦型選抜サイトに掲載の「主体性等申告書の様式（PDF）」を参照し，２ページ目の「作成にあたっての注意事項等」を確認してください。

https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html

※　「調査書」では，「全体」の学習成績の状況（評定平均値）を点数化します。

（２）英語資格・検定試験スコア証明書の利用

出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。

詳細は，４ページ「４．英語資格・検定試験の利用」を参照してください。

合否判定基準

総得点の高い順に合格者を決定します。

同点の場合は特定の評価項目により順位を決定します。

４．英語資格・検定試験の利用

（１）利用の要件等

利用を希望する場合は，インターネット出願登録時にスコアを入力した上で，当該スコアの公式な証明書を１つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は，下記「（２）換算表」のとおりで，スコア証明書の有効期限にかかわらず，令和３年４月１日以降に受検（「英検」については２次試験）された公式（オフィシャル）スコアを有効とします。

スコア証明書の準備にあたっては，各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ，出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「（２）換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点の利用方法は下表のとおりです。

換算点の利用方法
大学入学共通テストの「外国語」の素点（２００点満点）に対し，加点します。ただし，加点後の得点は「外国語」の素点の満点（２００点）を上限とします。 なお，「外国語」において英語以外の言語を選択した場合でも同様の取り扱いとします。

（２）換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検，英検S-CBT，英検S-Interview ［注1］					GTEC（検定版）（CBT）	TOEIC（L&R）（S&W）［注2］	TOEFL iBT［注3］	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ英語検定	IELTS
学校推薦型選抜Ⅱ	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
	１級	準１級	２級	準２級	３級							
40点	2630以上					1350以上	1845以上	95以上	375以上	800以上	180以上	7.0以上
36点	2304	2304以上				1180	1560	72	309	600	160	5.5
32点		2150	2150以上			1090	1380	58	275	525	150	5.0
28点		1980	1980			980	1180	45	235	435	142	4.5
24点			1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
20点			1850	1850以上		850	915		190	350	132	
16点			1790	1790		790	835		170	300	127	
12点			1728	1728		720	755		145	255	122	
8点				1700		680	625		135	235	120	
4点				1670	1670以上	650	595				118	
0点	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	42未満	135未満	235未満	118未満	4.0未満

［注1］英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが，各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。
［注2］TOEIC(L&R)(S&W)は，TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。
［注3］TOEFL iBTは，Test Date スコアのみを利用対象とする。（MyBest スコアは利用しない。）
［注4］表中の　　は換算点の対象外となります。

（３）スコア証明書提出における注意事項

① スコア証明書として，下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に１つのみ提出してください。

② TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合は，志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるため出願時に同封する必要はありませんが，出願期間内に到着しない場合,当該スコアは利用できないことから,出願期間内に証明書が大学に到着するように,志願者自身で手続きを行ってください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定 （英検）	合格証明書，英検 CSE スコア証明書，個人成績表のいずれか ※CSE スコアにより換算点の判定を行うため，各受験級の合否は問わない ※合格証明書の場合は，和文または英文のいずれでも可	原本または写し	2021 年度第１回検定以降
GTEC 検定版 (Advanced,Basic,Core) GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※SCORE REPORT 及び受検結果は不可	原本または写し	受検日が2021年4月1日以降
TOEIC Tests ※TOEIC（L&R）と（S&W）の両方のスコアが必要 ※IP テストは対象外	Official Score Certificate（紙の公式認定証）	原本	
	Official Score Certificate（デジタル公式認定証）	写し ※QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物	
TOEFL iBT (Home Edittion も可)	Official Score Reports ※TOEFL 事務局から大学への直接の送付 ※請求時の DI コードは「8000」	原本	
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し	
ケンブリッジ英語検定 （リンガスキルも可）	認定ステートメント，認定証，Test Report のいずれか	原本	
IELTS	Test Report Form ※IELTS 事務局から大学への直接の送付 ※Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定	原本	

③ スコア証明書は，出願（選抜区分）毎に提出してください。（例えば，一般選抜前期日程や一般選抜後期日程などの他の選抜にも出願する場合は，改めて提出する必要があります。）

④ スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で，公式な証明書の写しがあり，出身学校等の校長が原本の写しであることを証明（以下「原本証明※」）できるときは，原本証明したものを，原本の代わりに提出してください。
※ 「原本証明」は，当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し，証明のため学校長印を押印してください。なお，当該写しの表面に原本証明を行う余白がない場合は，裏面に記入・押印しても構いません。

⑤ 英検，GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合，当該試験の成績請求に関する必要事項（例：個人番号等）をインターネット出願登録時に入力することで，原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合，必要に応じて，入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い，提出された写しと照合します。

⑥ TOEIC のデジタル公式認定証については，必要に応じて，提出された印刷物の QR コードを読み取り，発行元の確認などを行います。

⑦ 提出されたスコア証明書は返却しません。

⑧ スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は，相談に応じることがありますので，出願期限前に３３ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

５．出願手続及び出願期間等

（１）出願方法

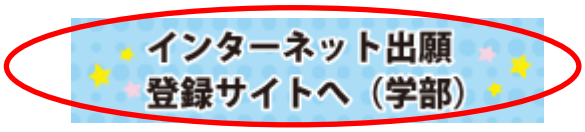
インターネットを利用して，①出願情報の登録，②顔写真データの登録，③入学検定料 17,000 円（別途，サービス利用料 900 円）の支払い，④出願登録内容の印刷（以下「インターネット出願登録」という。）を行ってください。

なお，インターネット出願登録の手順は，次ページから記載のとおりです。

＜インターネット出願登録サイト＞

https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html

インターネット出願ページの下部の「登録サイトへ（学部）」ボタンをクリック



※　本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち，入学検定料の免除を希望する者は，必ず本学ホームページ(https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html)を参照のうえ，インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

※　インターネット出願登録後，２３ページ（３）の提出書類を郵送または持参することで，出願完了となります２４ページ（５）の出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合，出願手続き未完了となり，登録データは無効として取り扱いますので，注意してください。

※　入学検定料の支払い方法，インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については，上記<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。

（２）インターネット出願登録

インターネット出願登録を始める場合は，インターネット出願登録サイトにアクセスし，ガイダンス画面（トップページ）上部にある 出願手続き ボタンをクリックして，画面の指示に従い，入力してください。

Step1 試験区分の選択

出願手続き ボタンをクリックして次へ進むと，Step1 の画面が表示されます。

受験する「試験区分」で「学校推薦型選抜Ⅱ」を選択して 次へ をクリックしてください。

Step2 志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。
必要事項を入力してください。

入力し終えたら，次へ をクリックしてください。
前の画面に戻る場合は，戻る をクリックしてください。

大学入学共通テスト成績請求票番号	- - （半角） 大学入学共通テスト会場コード・受験番号を記入してください。

大学入学共通テスト　受験教科・科目届

国語　× 削除

受験科目を選択してください。

国語

地理歴史、公民　× 削除

受験科目を選択してください。

世界史Ｂ　日本史Ｂ　地理Ｂ　倫理、政治・経済

外国語　× 削除

受験科目を選択してください。

英語　ドイツ語　フランス語　中国語　韓国語

数学①　× 削除

受験科目を選択してください。

数学Ⅰ・数学Ａ

数学②　× 削除

受験科目を選択してください。

数学Ⅱ・数学Ｂ

理科　× 削除

受験科目を選択してください。

物理　化学　生物　地学

英語資格・検定試験　※利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	選択してください
試験種別	選択してください
受験級	選択してください
スコア	（半角）
換算点	-
受験年度（英検）	2020 年度（半角）
受験回次（英検）	1 回（半角）
個人番号（英検）	1234567 （半角）
Test ID（GTEC CBT）	GT1234567 （半角） ※「GT」から始まる9桁の英数字
TEAP受験番号（TEAP）	12345678901 （半角）

戻る　次へ

Step3 個人情報の入力

個人情報等を入力します。入力し終えたら，次へ をクリックしてください。
前の画面に戻る場合は，戻る をクリックしてください。
必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので，再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので，画面の指示に従って，入力してください。

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記　☑ 保護者等の情報へ転記　（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名　必須　姓 九工大　名 一郎

志願者との続柄　必須　父　（全角）

郵便番号　必須　804 - 8550　（半角）　郵便番号から住所を表示する

都道府県　必須　福岡県　住所から郵便番号を表示する

市郡区　必須　北九州市戸畑区　（全角）

町番地　必須　仙水町１－１　（全角）

マンション・アパート名・号室　（全角）

電話番号
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。
必須
自宅 093 - 884 - 3056　（半角）
携帯 080 - 1234 - 5678　（半角）

出願資格

高等学校名　必須

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。
例）○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高校名（全角）または高校コード　高校コード:該当の高校コードまたは高校名は存在しません。

※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。　高校を検索する

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は"高卒認定試験などの一覧"から選択してください。　高卒認定試験などの一覧

課程　必須　選択してください
高校コードが「51000K ～ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科　必須　選択してください　※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。
高校コードが「51000K ～ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年　必須　選択してください 年 03 月 選択してください　（半角）

志願者の履歴
高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

その他

大学生協への情報提供（任意）

九州工業大学生活協同組合の資料（教科書・教材のご案内・パソコンなど新生活準備等）を希望される方は、志願者の氏名/フリガナ/住所/電話番号/メールアドレス/受験番号/志望学部・類を九州工業大学生活協同組合へ情報提供しますので、保護者の方とご相談のうえ、下記のチェック欄を選択してください。

☐ 資料送付を希望する

戻る　次へ

Step4 入力内容の確認

Ｓtep1～3 で入力したすべての内容の確認です。
ここまでに入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので，必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。

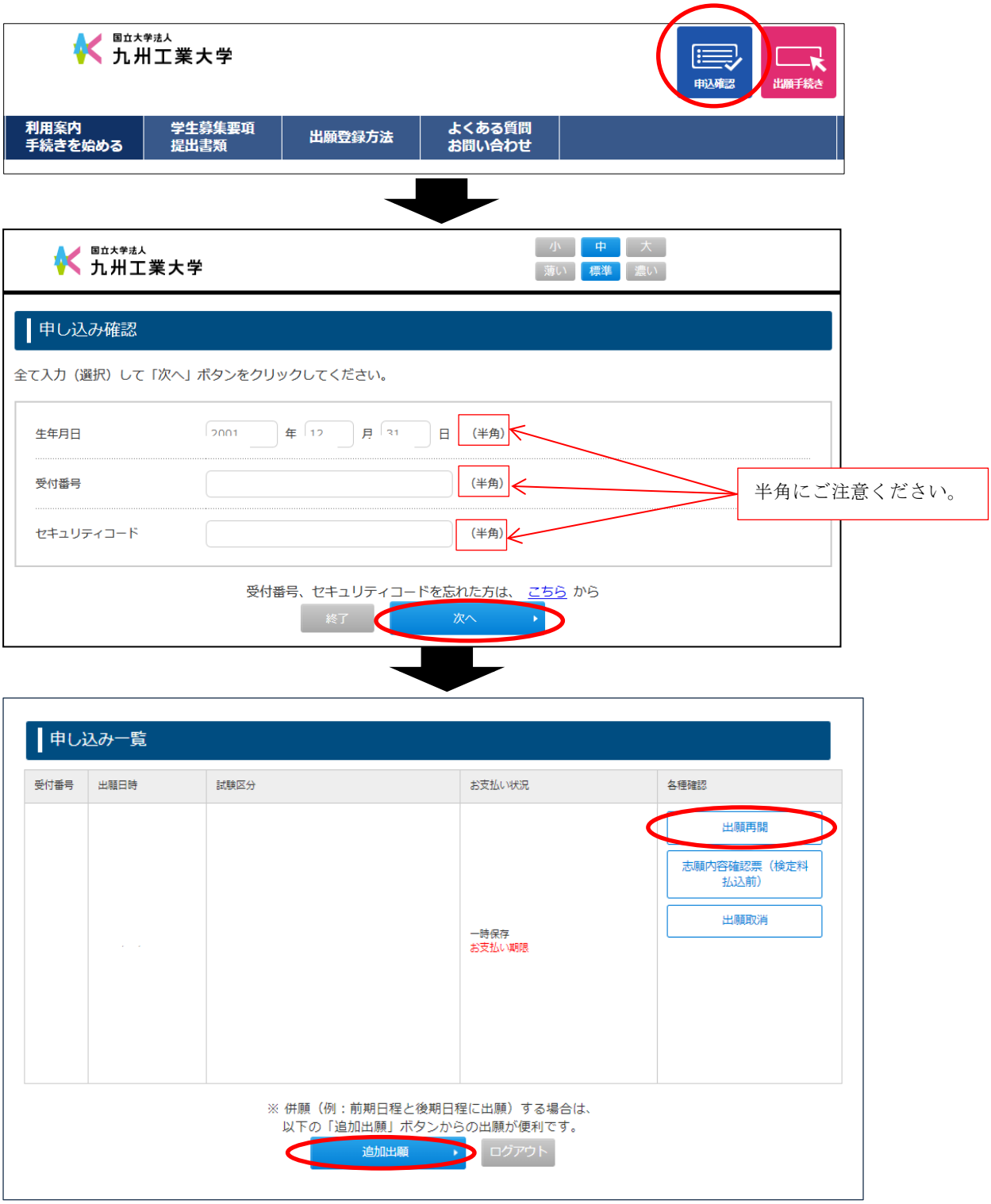
内容を訂正する場合は 戻る をクリックして，訂正してください。登録内容に間違いがなければ，次へ をクリックしてください。

【登録の中断と再開について】
　ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方，学校の先生に確認を依頼する間，ブラウザを閉じてもここから入力を再開できます。
　再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので，ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

【登録の再開について】
再開する場合は，ガイダンス画面上部の ボタンをクリックしてください。申し込み確認画面で生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると，申し込み一覧画面が表示されます。各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンをクリックすると，Step4（入力内容の確認画面）から入力を再開できます。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

【追加出願について】
他の試験区分にも出願（例：前期日程と後期日程を併願）する場合は，申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると，個人情報（一部を除く）を再度入力することなく，追加出願を行うことが可能です。
追加出願する場合，それぞれ試験区分（登録データ）ごとに，「顔写真データの登録」，「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送または持参」が必要となります。なお，追加出願した登録データは，申し込み一覧画面に追加表示されます。



Step5 アンケートの入力

アンケートに回答してください（回答は任意です）。

入力内容に間違いがなければ 次へ をクリックしてください。

Step6 アンケート入力内容の確認

Step5 で回答したアンケートの確認です。
入力内容を訂正する場合は 戻る をクリックして，訂正してください。
入力内容に間違いがなければ 次へ をクリックしてください。

Step7 入学検定料のお支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ，登録 をクリックしてください。お支払い手続きの内容は，次の画面で表示されます。

前の画面に戻る場合は，戻る をクリックしてください。

なお，登録をクリックすると，今回登録されたデータの変更ができなくなりますので，注意してください。

Step8 顔写真データの登録

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンをクリックし，申し込み確認画面で生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力して，「次へ」をクリックしてください。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

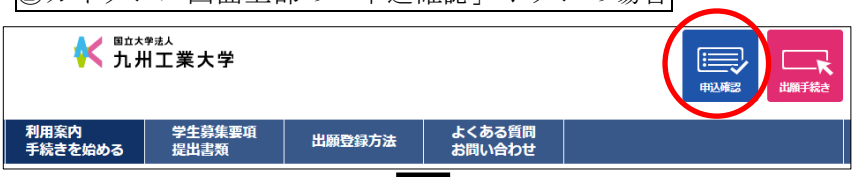
申し込み一覧画面が表示されますので，「写真アップロード」ボタンをクリックし，画面の指示に従って，顔写真データをアップロードしてください。

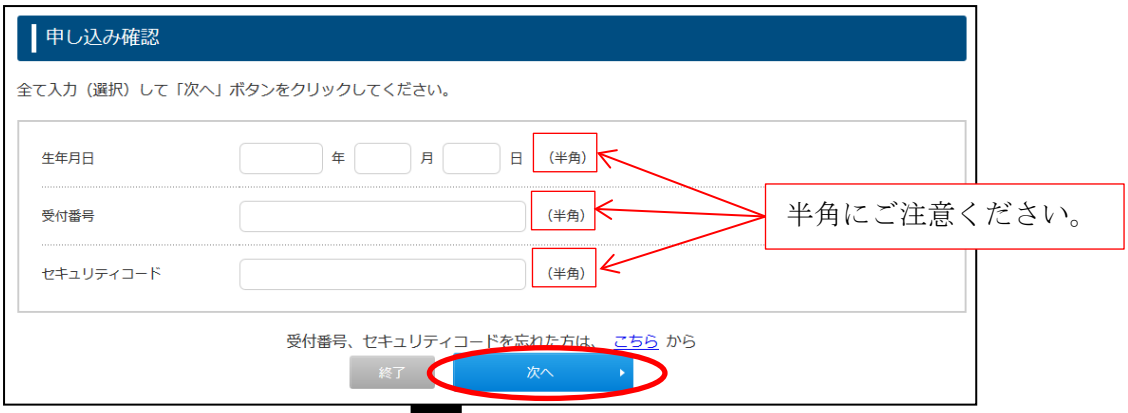
Step9　入学検定料のお支払い

①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンをクリック，または②ガイダンス画面上部の ボタンをクリックして，申し込み確認画面にログインし，各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックして，次ページの「検定料支払い方法のご案内」及び画面の指示に従って，入学検定料をお支払いください。

①顔写真の登録完了画面に「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

②ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンの場合





検定料支払い方法の流れ（クレジットカード以外の場合）

■　コンビニエンスストア
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/

■　銀行ＡＴＭ（ペイジー）
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

■　ネットバンキング
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

Step10　提出書類の印刷

ガイダンス画面上部の ボタンをクリックして，申し込み確認画面にログインし，出願時に必要となる提出書類の一部（「志願内容確認票（提出用）」等）を印刷してください。

生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると，申し込み一覧画面が表示されます。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

各種確認欄の「登録完了画面再表示」ボタンをクリックすると，必要書類の画面が表示されます。

「志願内容確認票（提出用）」，「宛名ラベル」の 印刷ページ ボタンをクリックし、印刷してください。
（試験区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。）
※　印刷はモノクロ・カラーどちらでも可
※　試験区分によって下記の画面表示は異なります

必要書類

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 必要書類の郵送又は持参　詳細についてはこちらから。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、
九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	印刷 ページ
2			
3			
4	宛名ラベル	印字されている志望学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒（A4を折らずに入れられるサイズ）に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	印刷 ページ
5			
6			

2. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので，インターネット出願登録サイトの申込確認（https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage）から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので，注意してください。
なお，受験票の印刷手順は，募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

終了する

（３）提出書類

インターネット出願登録完了後，次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
インターネット出願登録内容の印刷物	①志願内容確認票 （提出用）	インターネット出願登録後，印刷したもの。（印刷の手順は２１ページから記載のとおりです。）
	②宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	提出書類を郵送する場合は，インターネット出願登録後，印刷したものを，市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に貼り付けてください。（持参の場合は印刷・貼付けは不要です。印刷の手順は２１ページから記載のとおりです。）
その他必要書類	③令和６共通テスト成績請求票	大学入試センターから交付を受けた有効な「令和６共通テスト成績請求票（推薦国公立推薦型選抜用）」を①志願内容確認票の所定欄に貼り付けてください。
	④推薦書 （学校推薦型選抜Ⅱ出願用）	本学所定の様式に出身学校長が作成し厳封したもの。 様式は下記の本学ホームページからダウンロードしてください。 https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html ※学校推薦型選抜Ⅱ参照ページ
	⑤調査書	文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。 （指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は，卒業証明書及び成績通信簿を提出してください。） ※「備考」の欄への記載について，本学から特別に指定する内容はありません。 ※過年度卒業生については，在籍当時の様式で構いません。
	⑥主体性等申告書	高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を本学所定の様式に志願者本人が記入したものを提出してください。 様式は下記の「本学ホームページ」または「出願登録の完了画面」のいずれかからダウンロードしてください。 https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html ※学校推薦型選抜Ⅱ参照ページ
	⑦英語資格・検定試験のスコア証明書等 【※利用者のみ】	４ページに記載している英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は，利用する英語資格・検定試験の名称，スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で，当該スコアについて本学が指定する公式な証明書（５ページ参照）を提出してください。なお，利用できる英語資格・検定試験のスコアは１つのみとなります。その他，詳細は４ページ以降を確認してください。

※　上記以外の書類は，提出しないでください。（ただし，本学が個別に指定した場合を除く。）

なお，「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
インターネット出願登録	顔写真データ 【※郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす顔写真データを，インターネット出願登録時にアップロードしてください。 ・カラー（白黒不可），無背景，無帽，上半身・単身正面向きで３ヶ月以内に撮影したもの ・形式は JPEG/PNG のいずれか ・ファイルサイズは 100KB 以上 5MB 以下

（４）提出方法

市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に，インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け，提出書類を入れて，「速達簡易書留郵便」で郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお，提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は，下記「（６）提出先」まで持参による提出も可能です。（１月２２日（月）１７時まで）この場合，宛名ラベルの印刷・貼り付けは不要です。また，受付時間は９時から１７時まで（土・日・祝日を除く。）です。

（５）出願期間

出願期間（提出書類受付期間）は，次のとおりです。

令和６年１月１５日（月）～１月２２日（月）１７時必着

※　ただし，インターネット出願登録は，令和６年１月９日（火）９時から開始することが可能です。

なお，インターネット出願登録だけでは，出願手続は完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）

（６）提出先

〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係
電話　093-884-3332

６．出願上の注意事項

（１）提出書類に不備がある場合は，出願を受理できないことがあります。

（２）本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は，出願できません。

（３）受理した提出書類は，いかなる理由があっても返却できません。

（４）既納の入学検定料は，次のいずれかに該当する場合を除き，いかなる理由があっても返還できません。下記のアからオのいずれかに該当する場合は，３３ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後，本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。

ア　提出書類を郵送または持参しなかった場合

※　インターネット出願登録だけでは，出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）

イ　提出書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ　出願受付後に，大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（この場合の返還金額は 13,000 円です。）

エ　本学が指定する自然災害の被災者で，入学検定料免除の手続きを行った場合

〇入学検定料の免除について
https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html

オ　誤って二重に支払った場合

（５）提出書類に虚偽の記載が認められた者は，合格発表後でも合格を取り消すことがあります。

（６）入学検定料を支払い，提出書類を郵送または持参した後は，提出書類の変更はできません。

提出書類のうち，「志願内容確認票（提出用）」については，入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば，インターネット出願登録サイトにて，志願者自身で変更できます。また，「登録」ボタンを押した後でも，入学検定料を支払う前であれば，再度出願登録を行うことで，変更できます。なお，入学検定料を支払った後で，提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は，インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票（提出用）」のチェック欄を確認してください。

（７）国公立大学・学部の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合を含めて）に出願することができるのは，一つの大学・学部のみです。

（８）出願後に住所等を変更した場合は，速やかに３３ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡してください。

（９）障がい等を有する志願者は，次ページの「７．障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ，必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。

７．障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

障がい（下表参照）等があり修学上の配慮を必要とする場合は，出願前に，下記（３）の連絡先まで配慮に関する事前相談をしてください。

なお，大学入試センターに配慮に関する事前相談をした者は，必ず下記（３）の連絡先にも申し出てください。

区　　分	障　害　の　程　度
視覚障がいのある者 （強度の弱視者を含む。）	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がいが高度のもののうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がいのある者 （強度の難聴者を含む。）	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち，補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体が不自由な者	１．肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行，筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの ２．肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち，常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱な者 （身体虚弱者を含む。）	１．慢性の呼吸器疾患，腎臓疾患及び神経疾患，悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの ２．身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※　学校教育法施行令第２２条の３の規定に準拠

（注）上記に該当しない場合でも，日常生活において補聴器，松葉杖，車椅子等を使用している場合は，必ず申し出てください。

※　事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで，受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので，障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

（１）配慮に関する事前相談の期限

令和６年１月４日（木）まで

※　上記の期限後に修学上の配慮が必要となった場合にも，下記（３）の連絡先に必ずご相談ください。

（２）配慮に関する事前相談の方法

下記（３）に連絡して事前相談申請書を請求し，必要事項を記入の上，診断書等を添付して送付してください。必要な場合は，本学において，志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

（３）配慮に関する事前相談の連絡先及び送付先

〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学入試課入試係
電話　093-884-3056

※下記 Web サイトより，障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし，この事前相談を利用した場合も必ず（１）～（３）の手続きを行ってください。

○障がい学生入学前相談
https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html

８．一般選抜への出願

学校推薦型選抜に出願している場合でも，本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜（前期日程，後期日程及び中期日程[公立大学]）に出願することができます。

なお，本学の学校推薦型選抜Ⅱに合格した場合，本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはならないので，注意してください。（ただし，３１ページの「１５．推薦入学の辞退」で定める手続を行った者を除く。）

９．学校推薦型選抜Ⅰまたは総合型選抜Ⅱへ出願していた場合の出願

国公立大学の学校推薦型選抜へ出願できるのは，１つの大学・学部のみとなっており，本学工学部の学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）に出願し，不合格となった場合は，同一類を志願する場合に限り，本学工学部の学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）に出願することができます。本学情報工学部の学校推薦型選抜Ⅰに出願した場合，本学工学部の学校推薦型選抜Ⅱには出願できません。

また，本学の総合型選抜Ⅱに出願し，第１段階選抜に合格となっている場合は，本学工学部の学校推薦型選抜Ⅱには出願できません。

１０．志願状況

志願状況については，令和６年１月１７日（水）から本学のホームページ（https://www.kyutech.ac.jp/examination/）でお知らせする予定です。

なお，ホームページの更新時刻は，毎日（土・日・祝日は除く。）１９時頃の予定です。

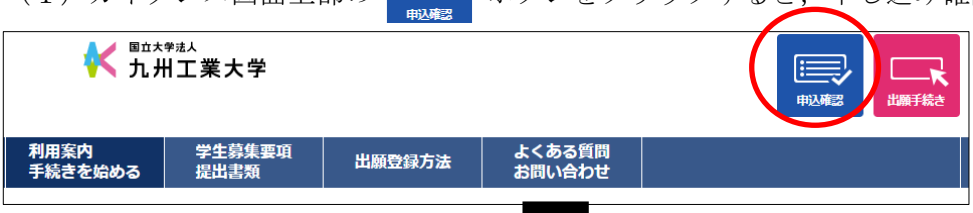
※入試に関する重要なお知らせ

１１．受験票

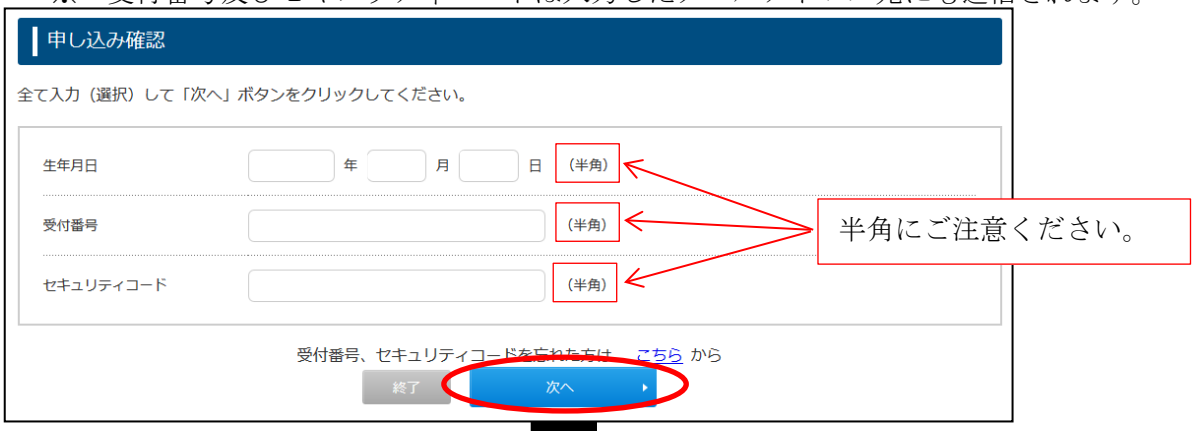
令和６年１月２６日（金）１７時以降に受験票をダウンロードできますので，インターネット出願登録サイトの「申込確認」画面から受験票を A4 サイズで印刷してください。
本学から受験票を発送することはありませんので，注意してください。
なお，受験票の印刷手順は以下とおりです。

（１）ガイダンス画面上部の

ボタンをクリックすると，申し込み確認画面が表示されます。



（２）生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると，申し込み一覧画面が表示されます。
※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



（３）各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4 サイズで印刷してください。

※　入学試験成績等の開示請求（詳細は，３２ページの「１６．入学試験成績等の開示」を参照してください。）を行う場合は，受験票が必要となりますので，ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。
（受験票は令和６年４月以降，ダウンロードできなくなります。）

１２．合格発表

日時：令和６年２月１３日（火）１０時

本学ホームページ（https://www.kyutech.ac.jp）に合格者の受験番号を掲載し，合格者に「合格通知書」等を郵送します。あわせて出身学校長に被推薦者の合否状況等を郵送します。

なお，電話等による合否の問い合わせには応じられません。

○入試速報

（注）合格通知書等の氏名について，コンピュータで表記できない文字は置き換えられるか，カタカナ等で表記されますので，ご了承ください。

（例）吉 → 吉　　廣 → 廣　　角 → 角

１３．入学手続

合格者には，合格通知書送付時に入学手続書類を同封しますので，令和６年２月１９日（月）１６時３０分【必着】までに下記（１）の提出先に「速達簡易書留郵便」または「レターパック」で郵送してください。

（１）提出先

〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係
電話　093－884－3332

（２）留意事項

① 入学手続には，**大学入学共通テスト受験票**が必要となります。

② 本学学校推薦型選抜Ⅱの合格者が，所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は，合格者としての権利を消失するとともに，３１ページの「１５．推薦入学の辞退」で定める手続により入学の辞退を許可された場合を除き，本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので注意してください。

③ 一つの国公立大学に入学手続を行った者は，これを辞退して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。ただし，先に入学手続を行った大学が定める手続により当該大学への入学辞退を許可された者を除きます。

④ 入学手続完了者で，令和６年３月までに高等学校等を卒業（修了）できない者は入学できません。

１４．入学手続時の納付金

・入学料　282,000 円（予定額）
・諸納金（後援会費，責善会費，明専会費，学生教育研究災害傷害保険料）
　　82,300 円（予定額）

（１）既納の入学料は，次のいずれかに該当する場合を除き，いかなる理由があっても返還できません。
　ア　入学手続をしなかった場合
　イ　誤って二重に支払った場合
（２）入学手続を完了した者が，令和６年３月２９日（金）の１７時までに入学を辞退した場合には，申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし，既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
（３）授業料〔前期分・後期分とも各 267,900 円（予定額）〕の支払いは，入学手続時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。（前期は令和６年４月，後期は令和６年１０月の予定）
（４）授業料等の改定が行われた場合には，改定時から新授業料等が適用されます。
（５）令和２年度から「高等教育の修学支援制度」が始まり，本学もこの制度の対象機関として認定を受けています。
　本制度による支援を希望する場合は，審査結果が出るまでの期間，入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については，合格通知書に同封の入学手続書類でお知らせします。

◆高等教育の修学支援制度

この制度は，意欲ある子どもたちの進学を支援するため，入学料及び授業料の免除と，返還を要しない給付奨学金を支給するもので，大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されるもので，本学では，この制度が適用されます。

応募資格等制度の詳細は，文部科学省高等教育の修学支援制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。

○文部科学省ホームページ
https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm

○日本学生支援機構ホームページ（給付奨学金）
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html

◆奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には，上記「高等教育の修学支援制度」による給付奨学金の他に，貸与奨学金があり，学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は，日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

○日本学生支援機構ホームページ（貸与奨学金）
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html

なお，日本学生支援機構の奨学金の他に，地方公共団体などの奨学金もあります。
本学において実績のある奨学事業団体は，本学公式ホームページをご確認ください。

○九州工業大学ホームページ（各種奨学金）
https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html#03

高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度，奨学金制度等に関する問合せ先

担当窓口：学生生活・健康支援課学生生活支援係　電話 093-884-3050

１５．推薦入学の辞退

本学学校推薦型選抜Ⅱの合格者がやむを得ず入学を辞退する場合は，入試課入試係（電話：093-884-3056）まで事前に連絡し，A4サイズの用紙に，受験番号，氏名，合格学部・類及び具体的な辞退理由（一身上の都合等は不可）を明記した「推薦入学辞退願」を出身学校長経由で本学学長あて（九州工業大学入試課入試係気付）に令和６年２月１９日（月）１６時３０分【必着】までに提出してください。本学にて内容を検討のうえ，許可された場合は，入学辞退を認めます。その他，詳細については入学手続書類にてお知らせいたします。

１６．入学試験成績等の開示

令和６年度学校推薦型選抜Ⅱに係る受験者の個人成績等を，下記のとおり開示します。

区分	内容・方法等
（１）開示対象	①入学試験成績 ②出身学校長作成の調査書
（２）開示内容	①入学試験成績 合格者，不合格者を問わず，総得点及び募集単位の合格者最低点を開示します。 ②出身学校長作成の調査書 客観的な数字，成績，出席の記録及びクラブ活動等の記録を開示します。ただし，「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等，教員が自由に記述した部分を除きます。
（３）申込期間	令和６年５月１日（水）から令和６年５月３１日（金）まで ただし，土・日・祝日は除きます。
（４）請 求 者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
（５）申込方法	本学所定の申込様式を，本学ホームページ（https://www.kyutech.ac.jp/examination/，令和６年４月下旬掲載予定）で入手し，九州工業大学受験票及び受験者本人の郵便番号，住所，氏名を明記し４０４円分の切手を貼った返信用封筒（長形３号 120 ㎜×235 ㎜）を添付のうえ，郵送で申し込んでください。 令和６年５月３１日（金）１７時までに，到着したものに限り受理します。 ○入試に関する重要なお知らせ
（６）開示方法	受付から約２０日以内に，受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
（７）そ の 他	令和５年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※　入試成績等情報の開示に関する詳細については，入試課入試係（電話：093-884-3056）に問い合わせてください。

１７．個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報および入学手続時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は，本学における次の業務に利用します。

（１）入学者選抜および入学手続に関する業務。
（２）教務関係（学籍管理，修学指導および教育課程の改善等）に関する業務。
（３）学生支援関係（健康管理，入学料免除，授業料免除，入学料徴収猶予，奨学金および就職支援等）に関する業務。
（４）入学者選抜および大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし，調査・研究結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。
（５）その他，個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また，国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格者決定業務を円滑に行うため，合否および入学手続等に関する個人情報を，独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学へ提供します。

※　一部の業務については，本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
※　取得した個人情報は，個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき，適切に取り扱います。

１８．入学試験に関する問い合わせ先

本学の学校推薦型選抜Ⅱに関する照会については，月曜日から金曜日（ただし，祝日を除く。）の８時３０分から１７時１５分までの間に，下記に問い合わせてください。

＜問い合わせ先＞
〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係
電話　093-884-3332

※不測の事態発生時等における諸連絡

災害など不測の事態が発生し，入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については，本学のホームページ（https://www.kyutech.ac.jp）等により周知しますので，注意してください。

○入試速報

１９．安全保障輸出管理

九州工業大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。
規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，注意してください。
なお，詳細については，下記のホームページを参照してください。

○外国人留学生の取扱について
https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html

２０．ノートパソコンの必携

九州工業大学では，非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており，演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となってきています。このことから，本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し，入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。学部によりスペック要件が異なりますので，本学ホームページで詳細をご確認のうえ，ご準備ください。
なお，本制度に伴う経済的支援についても，本学ホームページに掲載しています。

○ノートパソコン必携化のお知らせ
https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html

２１．入学後の住居

本学では，住居等の斡旋は行っておりません。

なお，民間の不動産会社のほか，本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生活協同組合（大学生協）があり，アパート探しだけでなくパソコン，教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また，新入生サポートセンターではオンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは，九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。

〇受験生・新入生応援サイト
http://kyushu.seikyou.ne.jp/kit-coop/newlife-t/

２２．キャンパス全面禁煙

九州工業大学では，学生並びに教職員の疾病予防，健康の維持・増進，さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために，全キャンパスを全面禁煙としています。

なお，詳細については，下記のホームページを参照願います。

〇キャンパス全面禁煙宣言
https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html

２３．工学部のアドミッションポリシー

【技術者としての育成目標・求める人物像】

工学部は大学開学以来の学部で，１１０年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」，安川敬一郎氏の「錬心壮膽（胆）」に象徴される理念が今も伝統として残るとともに，その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

工学部では大学全体の入学者受入方針に加え，１１０年を超える歴史と伝統に基づく「ものづくり」をキーワードとして，建設社会工学科，機械知能工学科，宇宙システム工学科，電気電子工学科，応用化学科，マテリアル工学科の６学科それぞれの分野において，高度な専門技術を身につけた人材を養成します。

工学は各専門領域の工学体系において，より効率的に，快適に，高度利用することをめざした学問です。工学部は，これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し，社会に貢献する人を世に送り出すために，幅広い教養，豊かな人間性，技術者としての高い倫理観，そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで，工学部が入学時点で入学者にもっていてほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

(1) 数学，理科（物理・化学）を学ぶことが好きで，それらの基礎学力をもつ人
(2) ものづくりに興味があり，工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
(3) 自己の向上をめざすさまざまな活動に主体的に参加して，多様な知識を吸収し，自信に満ちた意思を伝えることができる人
(4) ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み，最後までやりとげる意欲をもつ人

本学部での授業内容を理解するために，高等学校等における数学と理科（物理・化学）を特に学んでおくことを望みます。

【入学者選抜の基本方針】

学校推薦型選抜Ⅱ

工学分野への興味や関心をもち，かつ，修学に必要な総合的な基礎学力を問う選抜です。そのために，大学入学共通テスト及び調査書で主に(1)を，主体性等申告書で主に(3)，(4)を評価します。

具体的には，大学入学共通テスト成績，調査書及び主体性等申告書による総合評価により，科学と技術に対して強い興味や学習意欲をもつ学生を受け入れます。個別学力検査及び面接試験を課さず，大学入学共通テストでは，国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語の５教科７科目を課し，これまで身につけた幅広い基礎学力とその到達度を評価します。調査書については，学習状況を把握した上で，全体の評定平均値を数値化し，主体性等申告書は記載内容をもとに学びに対する主体的な態度等を評価します。これらの評価結果を総合し，総得点の高い順に合格者を決定します。

（類別の育成目標・求める人物像）

工学１類

【技術者としての育成目標】

建築・国土デザイン系の学問の基礎を学び，建設社会工学科へ進級する類型です。「豊かな生活空間及び都市・建築の創造」，「災害に強い社会基盤の建設と運用・維持管理」に関する知識・技術を修得し，安心と豊かさを実感できる国土及び安全快適で環境と調和した社会基盤施設や建築物をつくり，それらを通じて持続可能な社会の形成に貢献できる，人間性豊かな高度技術者の育成をめざしています。

【求める人物像】

理数系科目に興味があり，数学と理科（理科の中では，特に，物理）に関して高い能力と関心をもつ人

建築・国土デザイン分野に興味があり，種々の建築物及び社会基盤施設の安心・安全な設計・施工技術や都市・地域における持続可能な「まちづくり」に高い関心をもち，能動的に学修に取り組む意欲のある人

工学２類

【技術者としての育成目標】
　機械・制御系の学問の基礎を学び，機械知能工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し，その知識を活用して人類の幸福や自然との共生，先進的な宇宙利用に役立つ「もの」をつくることができ，広い視野をもって時代の変化に柔軟に対応できる能力を備えた高度技術者の育成と，宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成，研究開発，製造，運用を担える高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
　機械・制御・宇宙工学分野に関心があり，主体的に学修に取り組み楽しむことができる人
　専門性を基礎として新たな価値の実現にチャレンジし続ける人
　国際性を身につけ，高い見識と品格を有する高度技術者たらんと努力する人

工学３類

【技術者としての育成目標】
　電気・電子・通信系の学問を修得するために必要となる基礎科目を学び，電気電子工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。電力，電気電子材料，電子回路・機器とそれらを結ぶシステム技術を含む幅広い知識と技術を修得し，電気に関連した技術を利用する全ての産業・社会分野において，創意を発揮し，あらたな技術の開発,「もの」やシステムを創出できる行動力のある高度技術者の育成と，宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成，研究開発，製造，運用を担える高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
　電気・電子・通信・宇宙工学分野に関心をもつ人
　将来，電気エネルギーを高度に利用するためのシステム，機能材料や電子機器の設計，さらに電気の学問分野に関連する光，音，波の要素技術，それらと高度情報処理技術を融合した次世代のコンセプトの創出に取り組める素養の形成に能動的に取り組める人

工学４類

【技術者としての育成目標】
　化学系の学問の基礎を学び，応用化学科へ進級する類型です。有機化学，無機化学，物理化学，化学工学の基礎知識を学び，環境，エネルギー，バイオ，医薬などにかかわる新材料の合成から化学プラントの設計まで，化学に関する幅広い知識・技術を修得して，人類と地球に優しい新しい物質を作り出し，未来の社会に貢献できる高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
　理数系科目に興味があり，特に化学に関して高い能力と関心をもつ人
　エネルギー，環境，バイオ，医療などに貢献する新材料をつくり出し，先端産業の発展に貢献したい人
　化学技術や新物質が自然や社会に及ぼす影響を考え，新しい工業生産技術・方法を開発したい人

工学５類

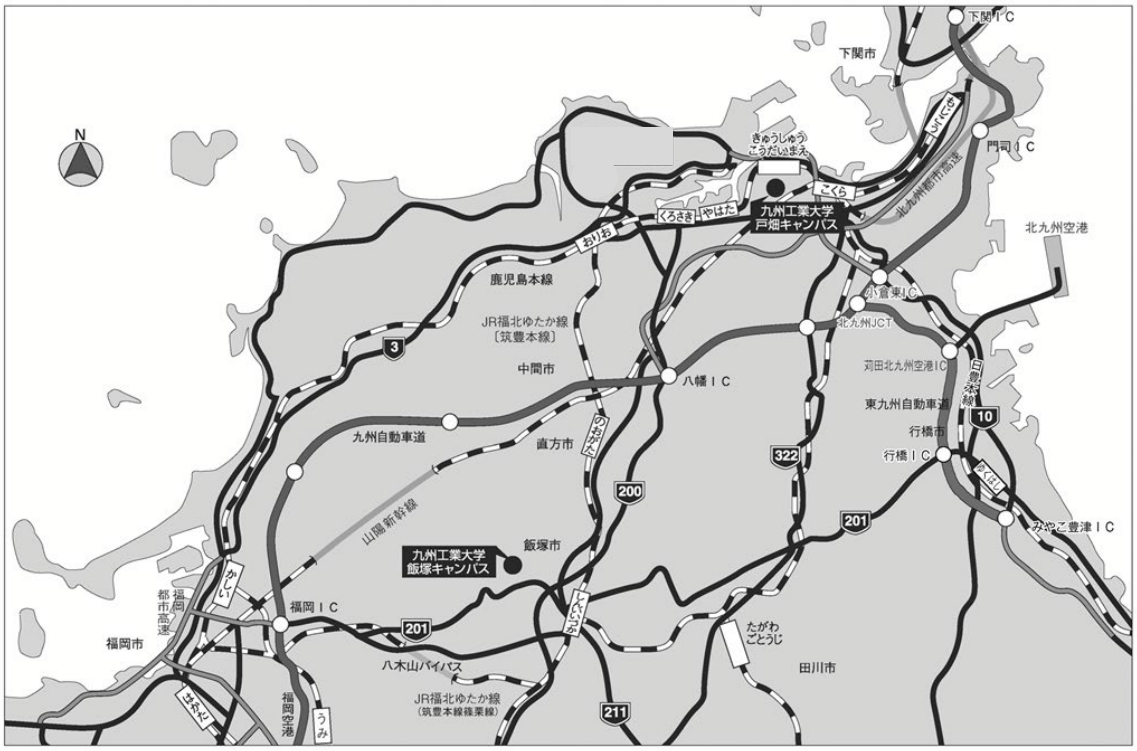
【技術者としての育成目標】
　マテリアル系の学問の基礎を学び,マテリアル工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。鉄鋼，合金，半導体，セラミックス，複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し，新しいマテリアルを設計製造するなど，高度な材料開発とともに，資源，リサイクル，エネルギー問題にも取り組むことができる高度技術者の育成と，材料分野に興味を持ちつつ宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成，研究開発，製造，運用を担える高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
　マテリアル工学・宇宙工学分野に関心があって，数学，理科などに関する基礎学力を身につけており，能動的に学修に取り組む意欲をもつ人
　それに加えて，自分の考えを明解かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力の向上に意欲があり，倫理観を身につけチャレンジ精神に満ちた技術者をめざす人

◆過去の学校推薦型選抜Ⅱ実施状況

学校推薦型選抜Ⅱ

学部・類 ＼ 募集人員等 ＼ 年度		令和４年度				令和５年度			
		募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
工学部	工学１類	3	18	3	3	4	23	5	5
	工学２類	6	23	6	6	6	22	6	6
	工学３類	4	7	4	4	4	15	4	4
	工学４類	3	12	3	3	4	8	4	4
	工学５類	3	5	4	4	3	8	3	3
	合　　計	19	65	20	20	21	76	22	22

◆九州工業大学の所在地



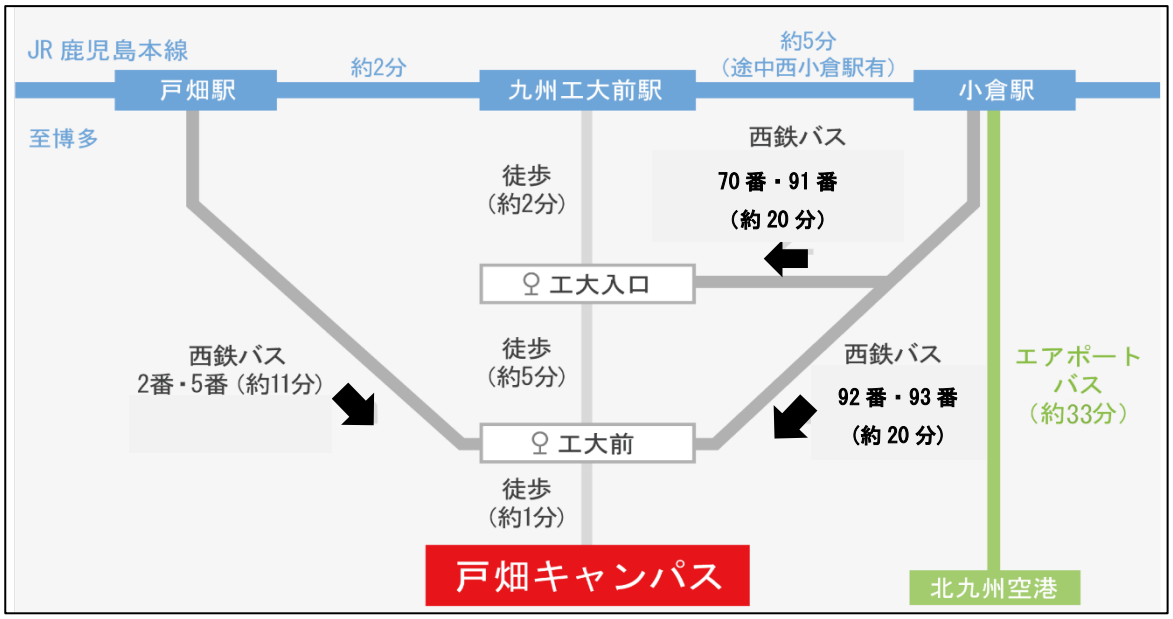
下関ＩＣ
下関市
門司ＩＣ
きゅうしゅう
こうだいまえ
こくら
くろさき
やはた
おりお
九州工業大学
戸畑キャンパス
北九州都市高速
北九州空港
鹿児島本線
小倉東ＩＣ
北九州JCT
JR福北ゆたか線
〔筑豊本線〕
中間市
八幡ＩＣ
苅田北九州空港ＩＣ
日豊本線
東九州自動車道
行橋市
行橋ＩＣ
九州自動車道
直方市
のおがた
322
200
201
10
みやこ豊津ＩＣ
山陽新幹線
九州工業大学
飯塚キャンパス
飯塚市
福岡ＩＣ
福岡市
福岡
都市高速
かしい
しいいつか
たがわ
ごとうじ
田川市
八木山バイパス
JR福北ゆたか線
（筑豊本線篠栗線）
福岡空港
うみ
211

TOBATA
工学部（戸畑キャンパス）
若戸大橋
北九州都市高速道路
戸畑インター
至小倉
洞海湾
渡船場
九州工大前駅
JR鹿児島本線
戸畑駅
スピナ戸畑店
工大入口
工大前
九工大前
交差点
戸畑共立病院
あやめが丘小学校
正門
イオン戸畑
戸畑区役所
飛幡中学校
至博多
沢見交差点
私立明治学園
北九州市戸畑区
戸畑キャンパス
●所在／福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

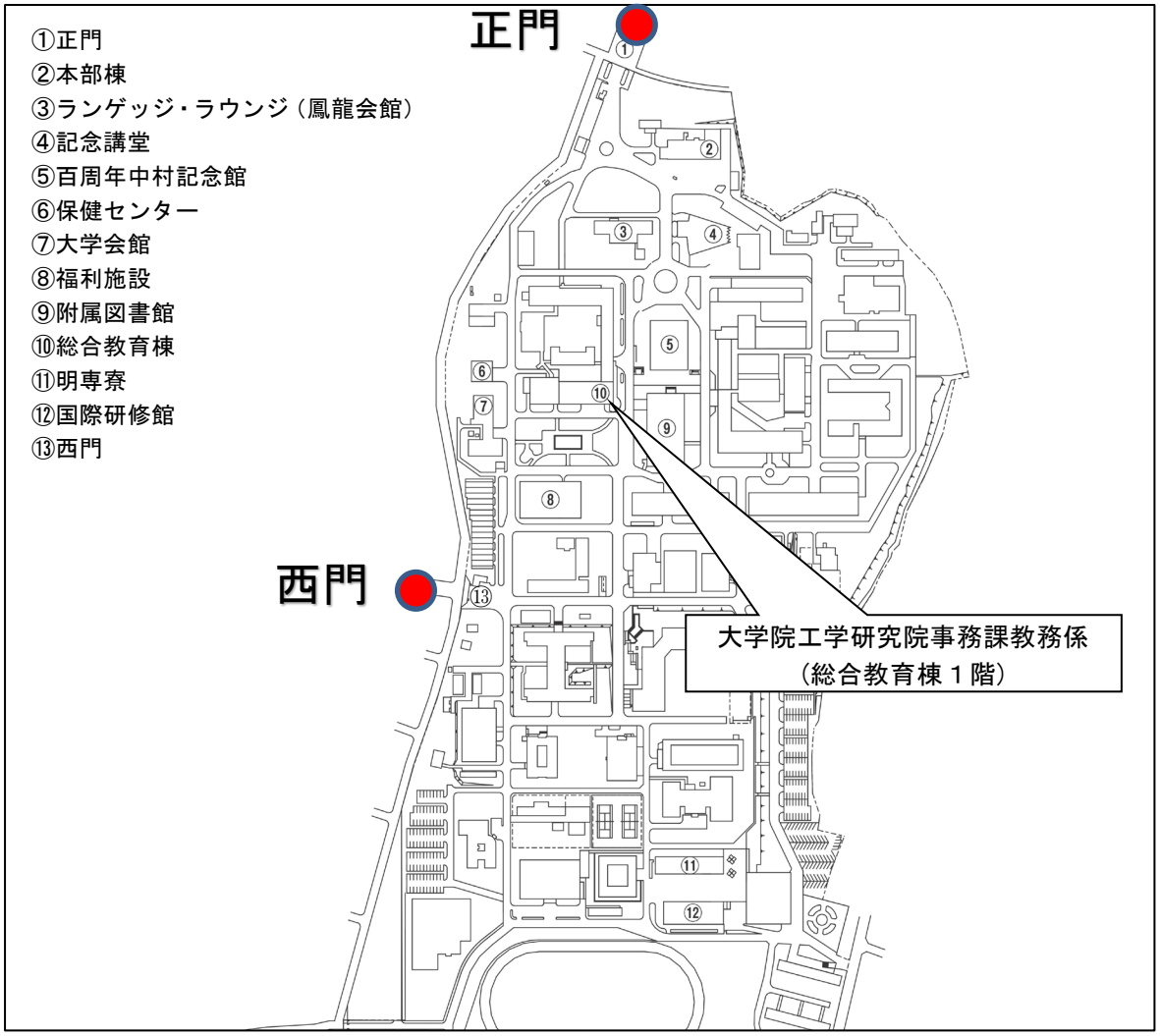
◆ 九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号

【交通のご案内】



【キャンパスマップ】



九州工業大学

入試課入試係
〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号
電話　093-884-3056

大学院工学研究院事務課教務係
〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号
電話　093-884-3332